

令和3年度 韓国の高校との交流

1. これまでの交流

本校は平成25年7月に大韓民国京畿道始興（シフン）市の始興陵谷高校と姉妹校提携を行った。例年は7月に、本校生徒が訪韓し、4日間の日程で相手校生徒宅へのホームステイや学校での体験授業等の交流を行っている。そして12月には、始興陵谷高校の生徒が来日し、同様にホームステイや学校での授業体験、鎌倉での校外学習等を行っている。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン会議システム（Zoom）を利用したオンライン交流を行った。

2. 令和3年度の取組

令和3年度についても、令和2年度と同様に、オンライン会議システムを利用した交流を実施した。昨年度の経験を活かし、5月から始興陵谷高校の担当者と連絡を取りあい、7月上旬よりオンライン交流を開始した（令和2年度は10月下旬）。本校と始興陵谷高校の夏季休業の日程の違いや本校の臨時休校等により、交流は3回だけとなった。なお、交流委員は従前と同様の条件で募集を行い、書類選考と面接で19名を任命した。

3. オンライン交流の具体的内容

第1回	7月7日（水）	学校紹介と自己紹介
第2回	10月13日（水）	自己紹介の続き
第3回	12月1日（水）	各国の文化などを調査して発表 / 交流の感想

交流の方法は、生徒は事前に発表スライドをもしくは動画を作成し、発表の際にはオンライン会議システム上で画面共有を行って、本校の生徒は主に日本語で、始興陵谷高校の生徒は主に英語や日本語で発表を行った。交流日の設定は始興陵谷高校の授業の関係で水曜日の放課後16:30ごろから実施した。